

平和構築と国連
 (『国連研究』第8号)

目次

序文	3
I 記念講演「国連と日本の50年—最初の邦人国連職員として」	
.....明石 康	11
II 特集論文「平和構築と国連」	
1 国連平和構築支援の新たな課題と改善策	長谷川祐弘 27
—東ティモールからの教訓を基にして	
2 Conflict research : the Implications for Peacebuilding	
.....Edward Newman	73
3 国連における平和構築支援の潮流	山内麻里 115
—平和構築委員会の課題と展望	
4 国連統合ミッションにおける人道的ジレンマ	上杉勇司 145
—国連平和活動における民軍関係の課題の考察	
5 平和構築と治安部門改革(SSR)	藤重(永田)博美 175
—ハイチと東ティモールの経験を事例として	
6 紛争予防と国連システムにおける援助の調和化	大平 剛 205
—アナン改革の成果	
III 研究ノート	
7 和平合意の履行における国連の平和構築	川口智恵 231
IV 書評と紹介	
8 高井晋『国連安全保障法序説—武力の行使と国連—』星野俊也 255
9 功刀達朗・内田孟男編著『国連と地球市民社会の新しい地平』	

.....園田明子 262

10 総合研究開発機構 (N I R A) ・横田洋三・久保文明・大芝亮編
『グローバル・ガバナンス「新たな脅威」と国連・アメリカ』
.....渡部茂己 268

11 S. N. マックファーレン、Y. F. コーン
『人間の安全保障と国連—批判的な歴史』.....佐藤安信、山本哲史 277

12 ラメシュ・タクール『国際連合、平和そして安全保障』...石塚勝美 284

V 日本国際連合学会から 291

VI 英文要約 299

編集後記 319

執筆者紹介 321